

平成29年度守谷市自治会連絡協議会第2回代議員会

- 日 時 平成29年6月26日（月）
午後6時30分～午後7時56分
- 開催場所 守谷市役所 大会議室
- 出席者 ・自治会連絡協議会代議員及び顧問（代議員15名，顧問2名）
・保健福祉部長
・介護福祉課長
・市民協働推進課職員（3名）

○協議事項

（1）平成29年度の代議員会における協議事項の選定について
・今年度の当協議会における事業計画を，①自治会加入率促進について，②地域の防災・防犯について，③地域の高齢者や子どもの見守りについて，④研修会の検討について，⑤地区敬老行事助成金交付制度についての5点の中から，協議のうえ事業を決定する。はじめに，「地区敬老行事助成金交付制度」について，保健福祉部介護福祉課から事業概要等の説明を受けた後，質疑応答を行った。

【質疑応答要旨】

代議員：実施する側がやりやすい状況・条件を真剣に考えていただきたい。実施により，色々な改善点等が出ると思うが，市役所も一緒になって改善を行っていただきたい。

保健福祉部長：説明不足があったことは申し訳ない。この制度をどのようにすれば良いか，行政ができること等を地域の皆様と考え直し，年内に検証と次に向けての改善を行いたいと考えている。

代議員：単価の増額を考えて欲しい。また，万一に備え，医療班・救護班の派遣をお願いしたい。

保健福祉部長：保健師の配置は日程調整の上，派遣を対応する。経費の増額については，次年度に向けた検証の中で考えていく。

代議員：一人1，000円ではやっていけない。

介護福祉課長:今年度は一人上限1,000円をお願いしたい。経費は色々掛かると思うが、1,000円以内×人数の範囲で予算を組んでいただきたい。

保健福祉部長:地域の皆様がやりやすい制度施行を目指したが、まだまだ足りない部分もある。今回の実績を次につなげていきたい。

代議員:助成金申込み締め切りが7月10日となっているが、この期日を過ぎたら駄目なのか。

介護福祉課長:7月10日までに概要だけでも連絡いただきたい。

代議員:実施主体は様々あると思うが、敬老を踏まえて全ての人が楽しくやるのが趣旨である。初めてのことなのでうまくできないかもしれないが、まずは協力してやってみる。

【質疑終了】

協議事項の選定について、多数決の結果、①地区敬老行事助成金交付制度について。②地域の防災・防犯についての2事業を中心に代議員を随時開催し、事業計画を実行していく。進め方については、会長、副会長、事務局で協議及び案の作成を行い、代議員会に諮ることで決定した。

(2) その他

①代議員からの提案

代議員:当協議会の在り方について提案する。メンバーがこの会議自体に必要性を感じているのかにも焦点を当てるべきと考える。平成14年から存続しているようだが、これまでこの会議において成果や実効性が出ていないという話があった。10年以上実施して効果がでないこの組織が、地域社会において、何を貢献する立場にあるのかわからない。区長として他の会議にも出席しており、それぞれの会議で何かしらが話し合われているが、この会議で特に何もなされないのであれば、解散する決断も必要なのではないか。

代議員:歴史もあり、すぐに会を解散するのではなく、今回は1年で結果が出るものを抽出して、やってみることでどうか。

会長:これまででは特に成果が上がっていないが、今年度は事業を絞って

協議を行い、市に対して提案をしていこうという方向性を見出した。我々の意見が市に集約・提案できれば大きな意味を持つし、協議会の活性化にも繋がる。また、市への提案だけでなく、各町内会での困りごとを報告したり、情報を共有する場も設けていきたいと思う。

解散は見送りさせていただいて、今後はこの協議会を生きたものにしていきたいと思うがどうか。

⇒協議の結果、解散は見送りとなった。

②事務局からの報告事項

1. 広報もりやへの、協議会「かわら版」の掲載報告

代議員：ホームページの充実をお願いします。かわら版の掲載だけでなく、市ホームページに、自治会連絡協議会での検討事項や自治会に関するQ&Aなどを掲載したページを作ってはどうか。

事務局：内容等を検討して、早い段階で作成する。

【閉会】